

土岐市職員を募集します

看護助手・助産師・看護師・准看護師

1) 試験区分、採用予定人員および勤務場所

- ▷看護助手=1人
- ▷助産師・看護師・准看護師=あわせて30人程度
- ※いずれの職も、市立総合病院または老人保健施設に勤務

2) 受験資格

- ▷看護助手=昭和47年4月2日以降に生まれた方で、ホームヘルパー2級以上の資格所有者
- ▷助産師・看護師・准看護師=昭和37年4月2日以降に生まれた方で、資格所有（見込み）者
- ※いずれの職も、地方公務員法第16条の各号（成年被後見人など）のいずれかに該当する方は受験できません。

3) 試験の日時、場所、方法および採用決定

- ▷看護助手=9月7日（金）午前8時50分から市立総合病院で教養試験および面接試験を実施します。合格者を決定の上、9月下旬（予定）に受験者全員に通知し、健康診断で異常がなければ10月1日（予定）で採用を決定します。
- ▷助産師・看護師・准看護師=随時、市立総合病院で面

接試験（人物、常識的知識および専門知識についての口述試験）および作文試験を実施します（土・日曜日、祝日および年末年始を除く午前9時から午後5時15分まで）。合格者を決定の上、健康診断で異常がなければ、来年4月1日（予定）で採用を決定します。

4) 給料

- ▷看護助手=おおむね採用時年齢22歳で13万8400円、30歳で14万8千円
- ▷助産師=20万7500円（大学卒）
- ▷看護師=20万7500円（大学卒）、20万1600円（短大3卒）
- ▷准看護師=15万7100円（准看護師養成所卒）

※原則として、毎年1回定期的に昇給します（この数字は現行の額であり、国などの改正に準じ改正されます）。

5) 受験の手続き

受験申込書（市立総合病院総務課で交付）に必要な事項を記入の上、看護助手は8月24日（金）までに、それ以外は随時、同課へ提出してください（土・日曜日、祝日および年末年始を除く）。

詳しくは、市立総合病院総務課（☎55 2111・内線2860）へどうぞ。

気象庁の震度と階級

震度	人間	屋内の状況	屋外の状況・木造住宅	最近の地震
5 弱	身の安全を守るろうとする。	棚の食器類が落ちることがある。	ブロック塀が崩れることがある。	
5 強	非常に恐怖を感じる。行動に支障を感じる。	重い家具が倒れることがある。	多くのブロック塀が崩れる。車の運転が困難となる。	
6 弱	立っていることが困難になる。	重い家具の多くが移動、転倒する。	かなりの建物で壁のタイル、窓ガラスが破損、落下する。耐震性の低い住宅では、倒壊するものがある。	福岡県西方沖地震
6 強	立っていることができず、はわないと動けない。	重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。	ブロック塀のほとんどが崩れる。耐久性の低い住宅では倒壊するものが多い。	能登半島地震 新潟県中越沖地震
7	揺れにほんろうされ、自分の意思で行動できない。	ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。	ほとんどの建物で、壁のタイルなどが破損、落下する。耐震性の高い住宅でも傾いたり大きく破壊するものがある。	兵庫県南部地震 新潟県中越地震

震度は、ある地点での地震による揺れの程度を示したものです。震源からの距離や地盤の状況などにより、場所によって揺れの大きさが異なります。

マグニチュードは地震そのものの大きさを表す尺度です。マグニチュードが0・2増えると、地震のエネルギーは約2倍になり、1増えると約

32倍^{2.5}（32）となります。

阪神・淡路大震災をもたらした兵庫県南部地震はマグニチュード7・3でした。想定されている東海地震はマグニチュード8前後ですので、仮に東海地震がマグニチュード8・3であった場合は、阪神・淡路大震災の32回分のエネルギーに相当することになります。

～備えあれば憂いなし～



震度とマグニチュード

総務課 防災係
内線224